

大豆NEWS! vol.179



東北地域大豆振興協議会では以下の取組みを進めています。

東北地域大豆振興協議会は、東北産大豆を盛り立てていくために、加工業者、流通・小売関係者、消費者団体、生産者団体、試験研究機関、行政機関等の「大豆サポーター」が一同に集い、様々な活動を行っております。

今年度より、以下のような取組みを新たに始めましたので、是非ご活用ください。

みなさんの力を結集して、今後とも、東北産大豆をますますよりよいものとしていきましょう。



東北地域大豆振興協議会ホームページで“お得”で“ためになる”大豆情報を提供しております。

東北地域大豆振興協議会ホームページでは、東北管内における優良事例の紹介、大豆の生産振興に役立つ各種支援策の紹介など、東北産大豆を振興していく上で、“お得”で“ため”になる情報を提供しております。詳しくは<http://www.tohoku.maff.go.jp/sesan/nousan/daizu/index.html>をご覧ください。



17年産大豆より「生産者・流通業者・加工業者リスト」を作成し、ホームページで広く公開します

「自分の生産している大豆を流通業者や加工業者の方に積極的に売り込みたい！」と考えている産地関係者、または「高品質な東北産大豆を生産者の顔が見える形で安定的に確保したい！」と考えている流通業者や加工業者のために、今年度より「生産者・流通業者・加工業者リスト」を整備し、お互いのダイレクトな情報交換や結びつきの強化に役立てていただくこととしました（平成17年12月より順次掲載予定）。



17年産大豆より、全糖、たんぱく、脂質などの内部品質分析を行い、希望する産地については、分析結果をホームページで広く公開します

「自分の生産している大豆の客観的な評価を把握し、それを武器に実需者に積極的な売り込みをかけたい！」もしくは、「今後の大豆の品質向上に役立てたい！」と考えている熱意のある産地については、全糖、たんぱく、脂質などの内部品質を試験研究機関で分析し、分析データを産地にフィードバックする「東北大豆主産地における大豆の内部品質分析事業」を創設することとしています。なお、希望する産地については、生産者リストにリンクさせる形で、これらのデータを東北地域大豆振興協議会のホームページ上で公開し、実需者の方に産地の実力を直接PRし、有利販売に活用することもできます（18年春頃掲載予定）。

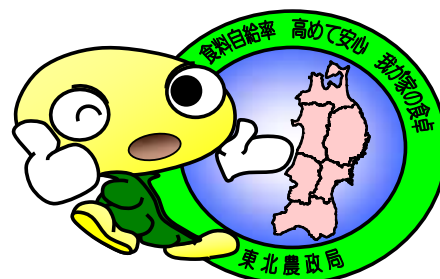


東北の大豆情報を満載した広報誌「東北豆だより」を発行します

今年の東北産大豆の生育状況はどうなっているの？販売状況はどうなっているの？産地ではどのような取組みが進んでいるの？といった、東北産大豆にまつわる情報について、国、県、全農県本部、加工業者、流通業者など大豆の生産や流通に携わる者から話題提供します（17年12月創刊予定）。

このほか、東北地域大豆振興協議会では東北産大豆の生産振興に意欲的に取り組んでいる産地や実需者の方を応援していくため、今後とも様々な取組みを進めていきます。

ホームページに関する御意見、ご要望は
daizu@tohoku.maff.go.jp まで
 お寄せください。



東北の大豆



東北地域大豆振興協議会

東北豆知識

東北管内における優良事例の紹介

東北の大豆フォーラムの紹介

東北地域大豆振興協議会の紹介

生産者、流通業者、加工業者リスト

大豆の生産振興に役立つ各種支援の紹介

東北各県の生産振興方針、技術マニュアル等の紹介

技術の窓

大豆の生産及び利用に関する意向調査結果の紹介

東北の豆だより

大豆に関する諸規定集の紹介

関係機関へのリンク

当ホームページに対するご意見・御要望



daizu@tohoku.maff.go.jp



東北の大豆についての
情報は東北地域大豆振興
協議会ホームページに
アクセス！！